

令和5年度

弘前大学特定プロジェクト教育研究センター

地域未来創生センタージャーナル

第10号

2024年2月

弘前大学人文社会科学部

弘前大学特定プロジェクト教育研究センター

地域未来創生センター

— Innovative Regional Research Center —

CONTENTS

ごあいさつ	弘前大学人文社会科学部長 飯島裕胤	1
-------	-------------------	---

I 論文・研究ノート

1 大学地域連携にもとづくフィールドワーク教育の意義と課題 青森県黒石市との共同研究を事例に	松井 歩 辻本 侑生	5
2 ネットワーク理論の視座によるクラウドファンディングについての一試論	熊田 憲 小杉 雅俊	13
3 自然栽培農業の経営実践 —稲本農園（熊本県八代市）及び無門福祉会（愛知県豊田市）の事例—	加藤 恵吉 黄 孝春 商 哲 内藤 周子	23

II プロジェクト事業

1 未調査資料の整理・研究と地域還元 ——五戸町所蔵「圓子家文書」を素材として——	古川 祐貴	31
2 自然栽培を用いた農業の継続的・発展的向上を高めるための施策	加藤 恵吉 黄 孝春 内藤 周子 商 哲 V.カーペンター	35
3 多様な媒体による郷土資料の保存と活用に関する青森モデルの構築	山田 巖子 葉山 茂 柴田彩子・工藤 司・小山隆秀・小島孝夫	41
4 地域研究の手段としてのフィールドワークの意義に関する多分野横断的検討	葉山 茂 白石壮一郎 近藤 史 新永 悠人 松井 歩 高島 克史 林 彦櫻 佐々木あすか 古川 祐貴 泉 直亮 諏訪淳一郎 高橋 憲人 辻本 侑生	43
5 地域未来創生政策科学研究会	李 永俊	49
6 裁判員経験者の経験を共有することの意義	平野 潔	53

7 地域のなかの松丘保養園の再発見：生活誌・自然景観・身体経験を通して	白石壮一郎 澤田 大介 …………… 59
	木村 直 廣瀬 俊介
	田原 範子 伊地知紀子
	岩谷 洋史

8 主観的健康に社会的ネットワークが与える影響の研究	花田 真一 李 永俊 …………… 67
	鄭 松伊

III フォーラム事業 →

1 「地域未来創生センターの挑戦!!」 —産官学による持続可能な地域連携をめざして—	李 永俊 …………… 73
--	---------------

IV アウトリーチ事業 →

1 地域未来創生塾@中央公民館（全5回）	日比野愛子 …………… 81
-----------------------------	----------------

V 共催・後援事業 →

1 スクールソーシャルワークの必要性	平野 潔 …………… 89
---------------------------	---------------

2 保護司とは～その活動と学生との連携～	平野 潔 …………… 91
-----------------------------	---------------

3 国際公開講座 2023「日本を知り、世界を知る」	亀谷 学 …………… 93
-----------------------------------	---------------

4 "ごはんは何にする?" 遺物の生化学的分析を通じた過去の食卓と食の道	上條 信彦 …………… 95
--	----------------

5 2国間国際共同研究フォーラム 地方大学生の地元愛着と就職地選択行動	李 永俊 …………… 97
---	---------------

VI 資料編 →

1 資料・情報発信 ……………	101
------------------------	-----

弘前大学大学院人文社会科学部研究科〈修士課程〉のご案内 ……………	105
-----------------------------------	-----

弘前大学大学院人文社会科学研究所〈修士課程〉のご案内

○弘前大学は人文社会科学領域の研究に取り組む方のために、大学院人文社会科学研究所〈修士課程〉を設置し、毎年度学生を募集しています。専攻・コースは、以下の通りです。

弘前大学大学院人文社会科学研究所〈修士課程〉

【学位：修士（人文社会科学）、Master of Humanities and Social Sciences】

人文社会科学専攻

文化芸術コース	現代共生コース	政策科学コース
文化財論分野	言語科学分野	経済・統計分析分野
日本語・日本文学分野	歴史地域学分野	政策評価分野
思想・芸術科学分野	国際地域論分野	会計情報分野
	現代法政論分野	

○働きながら学ぶ社会人の方の研究を支援する制度を設置しています。

【社会人特別選抜】 入学試験では口述試験を重視し、社会人としての意欲と経験を評価します。

【教育方法の特例措置】 調整が必要となりますが、授業時間帯を夜間等に設定する制度もあります。

【長期履修制度】 2年分の授業料で最長4年かけて研究に取り組むことができます。

【個別課題報告書】 修士論文の代わりに仕事や社会活動に関連する報告書で学位を取得できます。

○人文社会科学研究所〈市民カレッジ〉を開講しています。2024年度は、10の専門分野からなる専門科目14科目（前期4科目・後期10科目）を開講します。

大学院の授業科目を正規の大学院生と一緒に受講していただく形になります。受講科目の成績は、大学院に進学した場合、所定の手続きにより正規の単位として認定可能です。受講資格は4年制大学卒業または同等の学力を有する方、受講料は1科目11,500円となります。詳しくはホームページ（下記）をご覧ください。

[ホームページ] 人文社会科学研究所

<https://human.hirosaki-u.ac.jp/graduate/>

[お問い合わせ] 入試関係：学務部入試課 TEL 0172-39-3973・3193

学務関係：人文・地域研究科教務グループ TEL 0172-39-3941

平成 26 年度より発刊して参りました『地域未来創生センタージャーナル』ですが、平成 30 年度に ISSN を取得した関係で号数が付されることになり、それに伴いまして、これまでに発刊したものにつきましても号数を付しました。バックナンバーの号数に関しましては、以下の対照表をご参照ください。

平成26年度	地域未来創生センタージャーナル	第1号
平成27年度	地域未来創生センタージャーナル	第2号
平成28年度	地域未来創生センタージャーナル	第3号
平成29年度	地域未来創生センタージャーナル	第4号

なお、これまで発刊した『地域未来創生センタージャーナル』に関しましては、ISSNは未取得ではありますが、下記HPで閲覧可能です。（弘前大学人文社会科学部地域未来創生センターHPへつながります）

<https://human.hirosaki-u.ac.jp/irrc/>

令和5年度
弘前大学特定プロジェクト教育研究センター
地域未来創生センタージャーナル
第10号

2024年2月

編集・発行

弘前大学人文社会科学部地域未来創生センター

〒036-8560 青森県弘前市文京町1

電話 0172 - 39 - 3198

Email : irrc@hirosaki-u.ac.jp

<https://human.hirosaki-u.ac.jp/irrc/>

ISSN 2434-1517

